

# インフルエンザ週報 2024年 第17週 (4月22日 ~ 4月28日)

**岡山県は『インフルエンザ注意報』を解除しました(5月7日)**

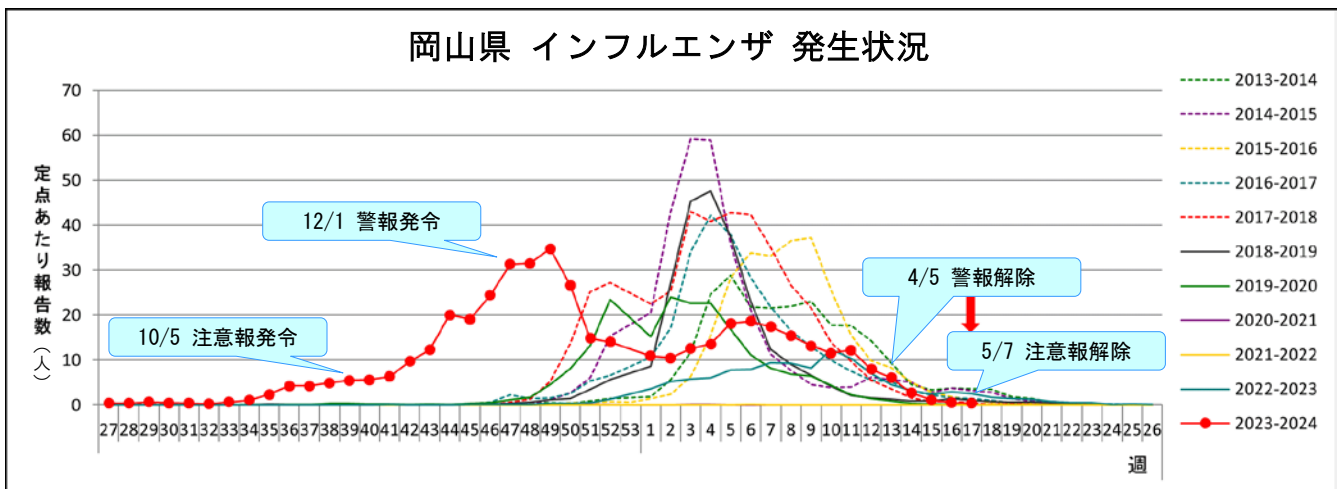
【お知らせ】 2023/24年シーズンのインフルエンザ週報は、今週(第17週)をもって終了いたします。

## 岡山県の流行状況

- インフルエンザは、県全体で34名(定点あたり0.40人)の報告がありました(84定点医療機関報告)。
- インフルエンザによるとみられる学校等の臨時休業はありませんでした。
- インフルエンザによる入院患者はありませんでした。

### 【第18週 速報】

- インフルエンザによるとみられる学校等の臨時休業が1施設でありました(4月29日~5月1日)。



※インフルエンザは、通常、秋から翌年の春にかけて流行するため、第27週 ~ 翌年第26週で、グラフを作成しています。

インフルエンザは、県全体で34名の報告があり、前週から減少しました(定点あたり0.55 → 0.40人)。県全体の定点あたり報告数が2週連続して1人を下回ったため、岡山県は、2023年10月5日に発令した「インフルエンザ注意報」を、5月7日をもって解除しました。注意報は解除になりましたが、引き続き体調管理に留意し、感染予防に努めましょう。

## 1. 地域別発生状況

地域名	発生状況 (人)		推移	地域名	発生状況 (人)		推移
岡山県全体	患者数	34	↓	備 中	患者数	3	↓
	定点あたり	0.40			定点あたり	0.25	
岡山市	患者数	14	↓	備 北	患者数	0	→
	定点あたり	0.64			定点あたり	0.00	
倉敷市	患者数	9	↓	真 庭	患者数	4	↑
	定点あたり	0.56			定点あたり	1.33	
備 前	患者数	2	→	美 作	患者数	2	↓
	定点あたり	0.13			定点あたり	0.20	

【記号の説明】 前週からの推移 ↑ : 大幅な増加    ↗ : 増加    → : ほぼ増減なし    ↘ : 減少    ↓ : 大幅な減少  
 大幅 : 前週比 100%以上の増減    増加・減少 : 前週比 10~100%未満の増減

# インフルエンザ感染症マップ

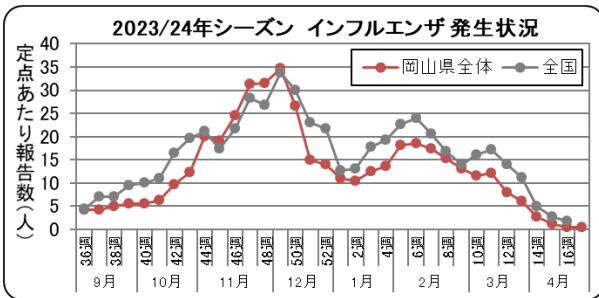
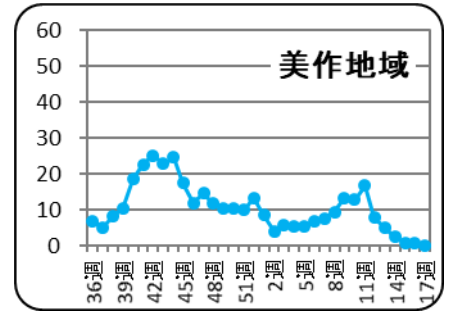
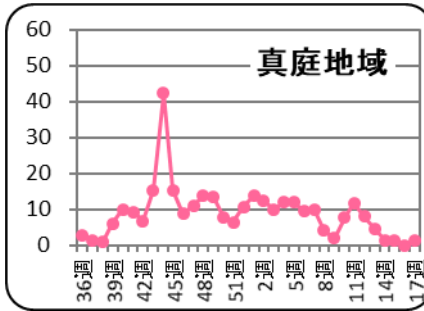
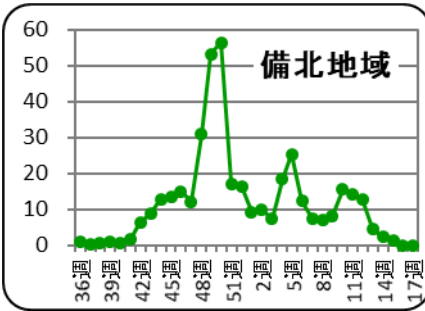
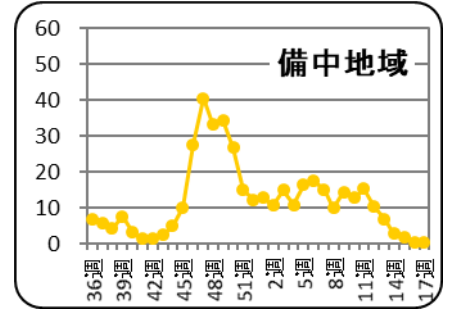
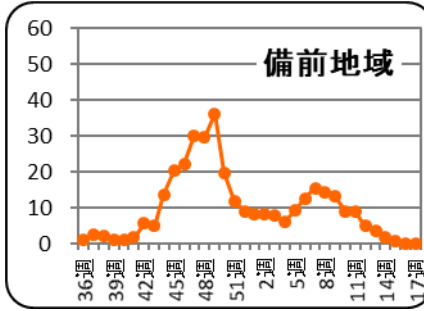
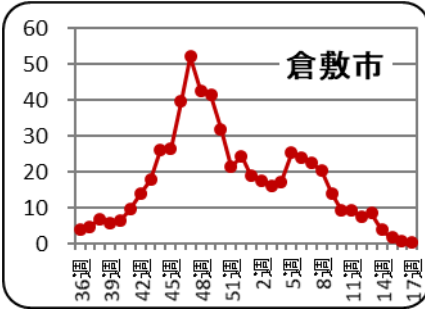
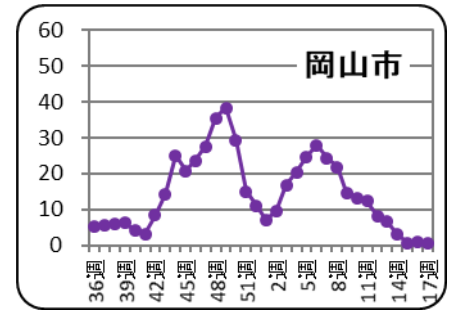


## <インフルエンザ発生レベル 基準>

レベル3		レベル2
開始基準値	終息基準値	基準値
30	10	10以上 30未満

レベル1	報告なし
基準値	基準値
0< 10未満	0

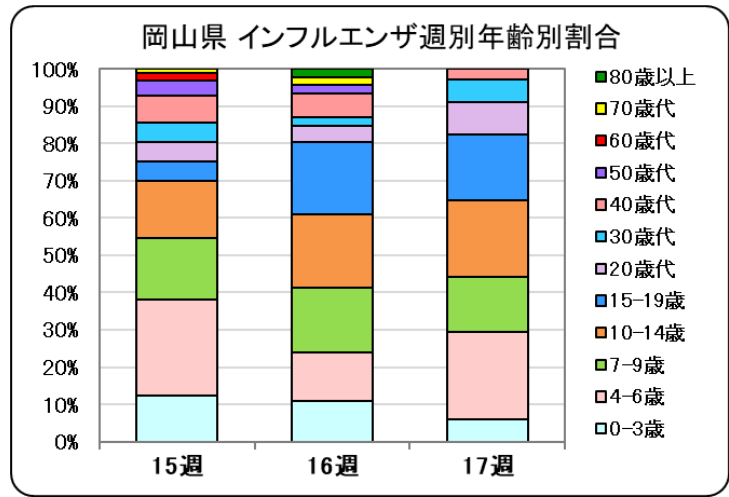
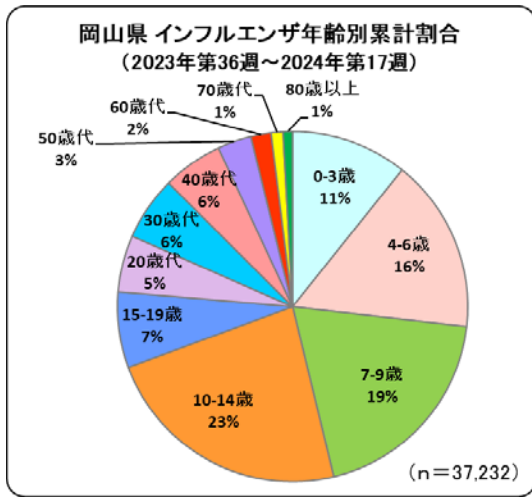


全国集計 2024 年第 16 週 (4/15~4/21) 速報値によると、全国の定点あたり報告数は 1.85 人となりました。

都道府県別では、山形県 (6.49 人)、新潟県 (4.82 人)、山梨県 (4.37 人) の順で定点あたり報告数が多くなっています。46 都道府県で前週の報告数から減少しました。

[インフルエンザの発生状況について \(厚生労働省\)](#)

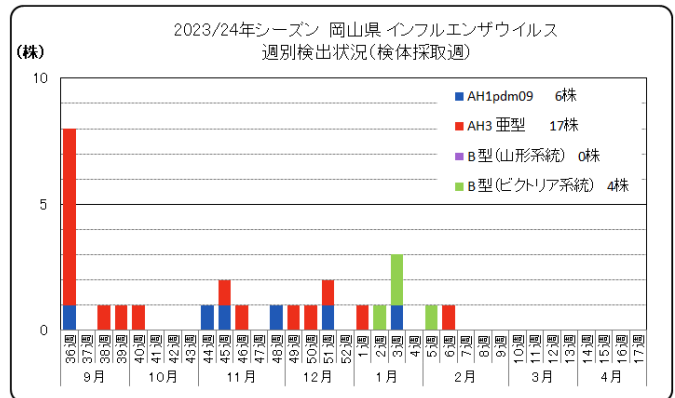
## 2. 年齢別発生状況



## 3. インフルエンザウイルス検出状況

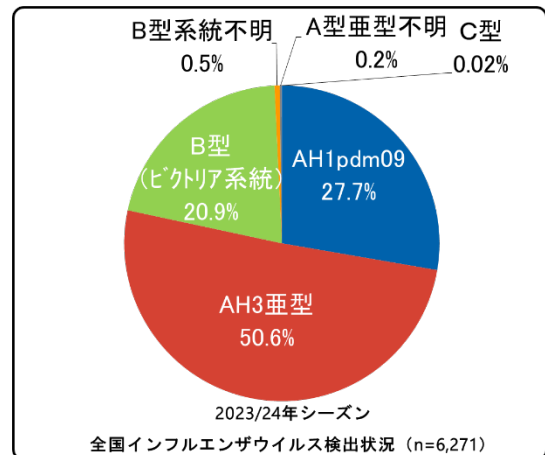
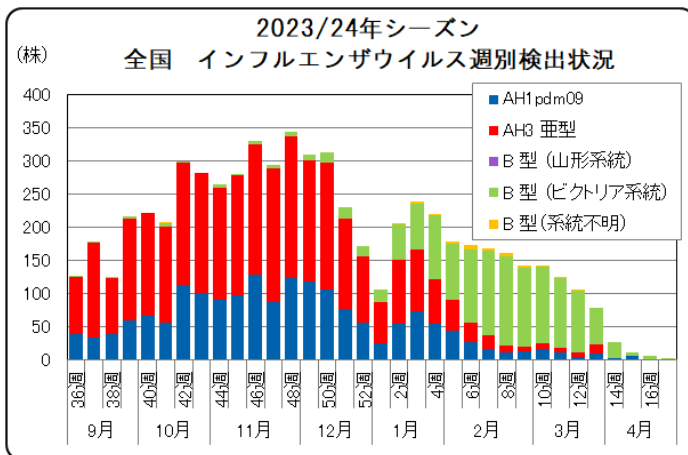
2024年第17週、環境保健センターで検出されたインフルエンザウイルスはありませんでした。

今シーズンこれまでに環境保健センターで検出されたインフルエンザウイルスは27株で、その内訳は、AH3亜型が17株、AH1pdm09が6株、B型（ビクトリア系統）が4株となっています。



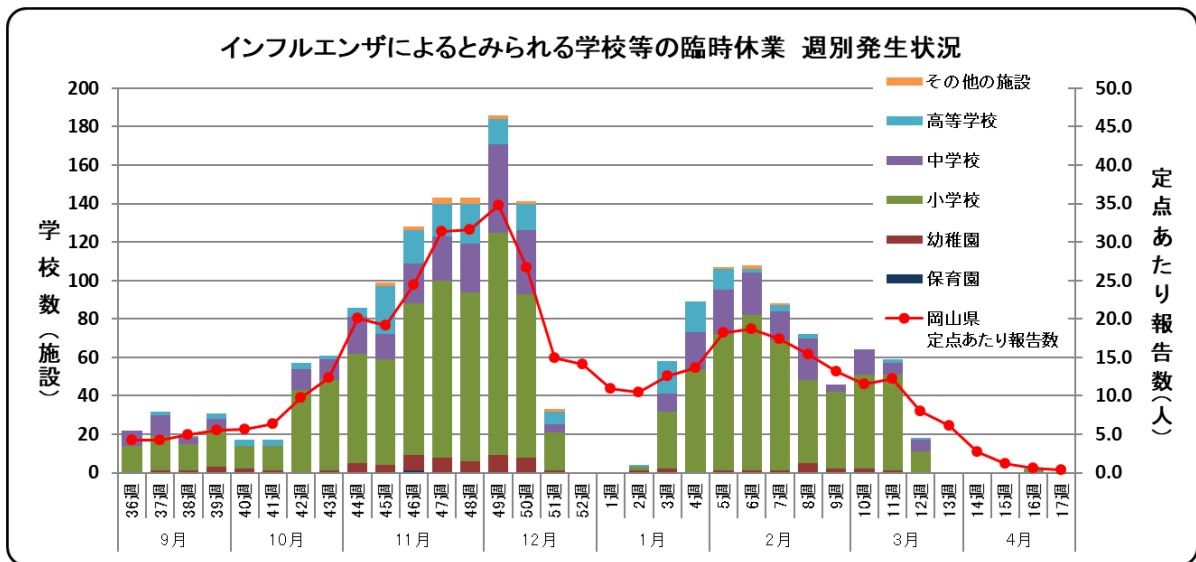
今シーズン、全国で検出されたインフルエンザウイルスは、AH3亜型が3,176株、AH1pdm09が1,738株、B型（ビクトリア系統）が1,310株、B型系統不明が33株、A型亜型不明が13株、C型が1株となっています（4月30日現在）。

### [インフルエンザウイルス分離・検出速報（国立感染症研究所）](#)



4. インフルエンザ様疾患による学校等の臨時休業施設数

インフルエンザによるとみられる学校等の臨時休業は、ありませんでした。



1) 臨時休業施設数の内訳

第 17 週: 0 施設 累計: 1,930 施設

	保育園		幼稚園		小学校		中学校		高等学校		その他	
	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計
施設数	0	1	0	74	0	1,273	0	372	0	192	0	18

2) 有症者数・欠席者数および臨時休業措置の内訳

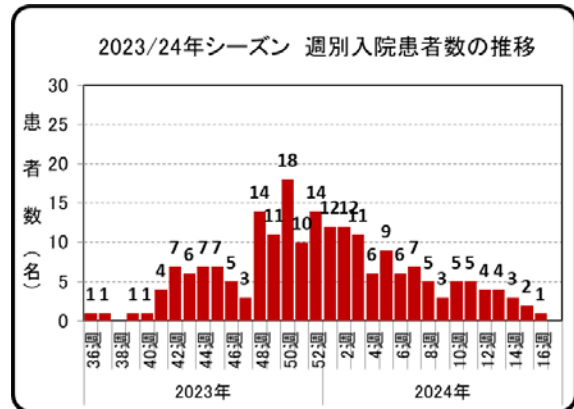
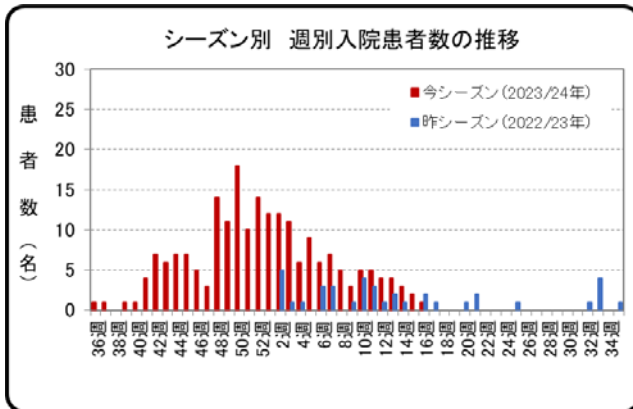
\* 地域名は、保健所管轄地域を表しています。

地域名*	有症者数		うち欠席者数		施設数合計		休園・休校数		学年閉鎖施設数		学級閉鎖施設数		初発年月日
	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計	
岡山県全体	0	31,074	0	25,261	0	1,930	0	34	0	439	0	1,457	R5.9.4
岡山市	0	12,220	0	9,967	0	732	0	6	0	47	0	679	R5.9.4
倉敷市	0	7,533	0	6,265	0	434	0	4	0	42	0	388	R5.9.4
備前地域	0	2,946	0	2,349	0	205	0	6	0	79	0	120	R5.9.4
備中地域	0	3,467	0	2,702	0	230	0	3	0	92	0	135	R5.9.4
備北地域	0	926	0	749	0	65	0	6	0	32	0	27	R5.10.17
真庭地域	0	636	0	482	0	28	0	4	0	18	0	6	R5.10.26
美作地域	0	3,346	0	2,747	0	236	0	5	0	129	0	102	R5.9.4

5. インフルエンザによる入院患者報告数（県内基幹定点 5 医療機関による報告）

インフルエンザによる入院患者は、ありませんでした。

幼児や高齢者、慢性疾患・代謝疾患をもつ人、免疫機能が低下している人などでは重症化することがありますので、注意が必要です。幼児ではまれに急性脳症を起こすことがあります。水分をとった後すぐ吐いてしまう、元気がない、意識がはっきりせずウトウトしている、けいれんを起こす、このような症状がみられるときは、すぐに医療機関を受診しましょう。



【2023年9月4日（第36週）以降に入院した患者の累計数】

年齢	1歳未満	1～4歳	5～9歳	10～14歳	15～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳以上	計*
入院患者数	17	33	65	9	5		1	3	6	11	22	33	205
ICU入室*		1	1		1			1	1		1	2	8
人工呼吸器の利用*			1					1				1	3
頭部CT検査(予定含)*		2	1		1					1	5	5	15
頭部MRI検査(予定含)*	1	5	9	2	1					1		2	21
脳波検査(予定含)*		1	7										8
いずれにも該当せず	16	26	51	7	3		1	2	5	10	16	27	164

\* 重複あり

[令和5年度 インフルエンザQ&A（厚生労働省）](#)

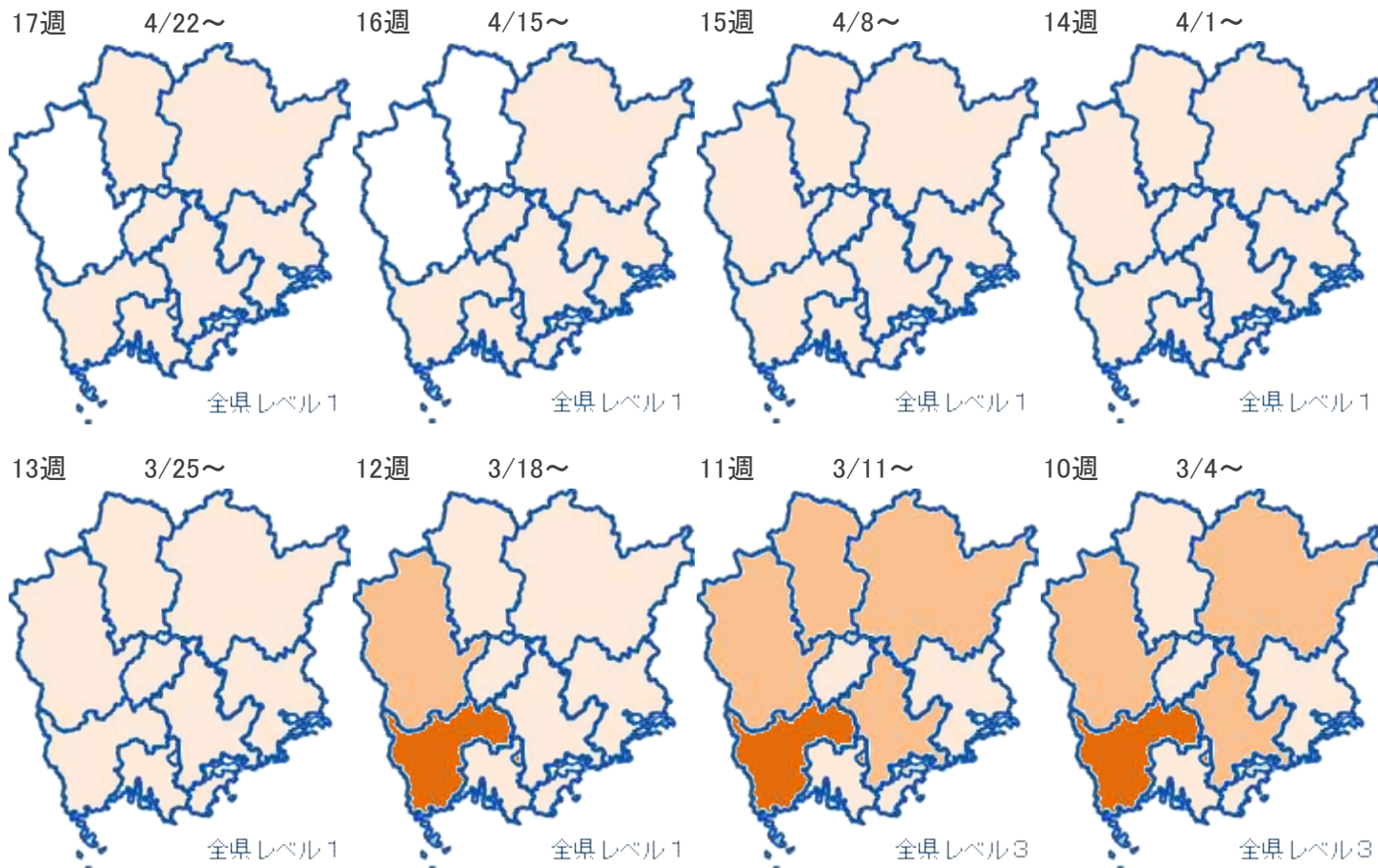
[令和5年度 今シーズンのインフルエンザ総合対策について（厚生労働省）](#)



# 岡山県地区別 インフルエンザ感染症マップ 2024年 17週

2024年5月1日

9:13:07



## インフルエンザ

レベル3		レベル2	レベル1	報告なし
開始基準値	終息基準値	基準値	基準値	基準値
30	10	10 以上 30 未満	0 < 10 未満	0

レベル3の開始基準値を一度超えると、終息基準値より下がるまでレベル3が継続されます。